

## フザリウム属菌による病害の発生にご注意ください！



キク 葉枯病



イチゴ 先枯病



トマト 立枯病

(フザリウム完全世代：赤い子のう殻を形成する)

冬			春			夏			秋		
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				●		●		●			●

<b>感染作物</b>	ナス科（トマト・ナスなど）、ウリ科（メロン・キュウリなど）、キク科（キク）など
<b>症状</b>	株の萎れ・黄化・枯死、地際部の黒褐変、根の褐変腐敗、導管褐変
<b>発生の仕組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>感染源</b>：土壌(土壌中で生存する)、<b>空気伝染</b>(一部病害)</li> <li>▶ 親株から伝染する可能性あり(キクなど)。</li> </ul>
<b>多発条件</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 高温時（25～28℃前後、病害によっては10～20℃の低温の場合もある）</li> <li>▶ 肥料過多などによって根傷みしやすい土壌環境</li> </ul>
<b>対策</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 被害株の圃場からの除去(隔離栽培の場合は培地も合わせて除去する)</li> <li>▶ 土壌消毒(バスアミド・クロールピクリン)の実施</li> <li>▶ 耐病性台木の使用(トマト：根腐萎凋病など)</li> <li>▶ 堆肥や土壌改良剤による土壌の物理的改善(加湿対策)</li> <li>▶ 過剰施肥を避けた管理(根痛み対策)</li> </ul>

※農薬はラベルを確認後ご使用ください。

### 病害虫発生予報(抜粋)

注意報

#### イチゴ 炭疽病

過去10年で最も発生が多いです。  
愛知県では8/3に注意報が発令されています！

#### オオタバコガ

ダイズ・キャベツ・キクで多発生しています。  
今後の気候が増殖に適しており注意が必要です。

### 病害虫診断受け付けています！

お近くの店舗への持ち込み、または郵送にて病害虫診断を受け付けています！

診断内容、持ち込み方など詳細につきましては担当営業までお気軽にご相談ください。



**気象庁1カ月予報**

☀️ 気温：高い ☔️  
降水量：多い  
日照時間：平年並み

WEBでも  
診断室情報を  
チェックできます！



防除チラシも作物別  
毎月更新しています！

